

とらいあんぐる

「とらいあんぐる」とは…

利用者様と家族様、地域の皆様、私たちみゆきの丘の“つながり”を表した言葉です。

〒999-3161

山形県上山市弁天2丁目2-11

☎023 (672) 8585

みゆきの丘

検索

地域の人たちと協力して、 より良き老人介護に向かって励みます



介護老人保健施設みゆきの丘 施設長 仙道 富士郎

あけましておめでとうございます。

みゆきの丘では入所者の皆様、職員ともに、つつがなく新年を迎えることが出来ました。これも皆様の日ごろのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年、上山市地域包括支援センターが中心になって開催された、地域の介護支援の集まりに参加しました。大きな体育館に机が並べられ、商店主、警察官、町内会長、民生委員等色々な職種の人たちがたくさん集まっていました。みんなが協力して、上山市在住の認知症の人たちが健全な日常生活を過ごすことが出来るように支援することなどについて主に話し合われました。私は、地域の方々がこんなにたくさん集まって介護支援のことについて話し合いをしていることに大変驚き、感激いたしました。

実は、少子高齢化が進み、介護費用が膨らみ、このままでは、国全体の介護が成り立ちいかなくなってしまおう寸前のところまで来ていると言っても過言ではないのです。このような状況の中で、国は、住み慣れた地域で多くの人たちが健やかに年老いていくことが出来るように、地域の人たちがみんなで支え合う地域包括ケア構想を提案しました。私が参加した上述の集まりも、そのような趣旨に沿って開催されたものだと思います。

こうした地域の人たちのボランティア精神に基づく介護支援構想の中で、みゆきの丘は、地域の人たちと協力して、老人介護の中心的な役割を果たしていかなければならないと考えております。具体的には、介護の必要な人たちのお世話をするだけでなく、介護に関する専門的な情報を地域の人たちにお示しし、皆でより良き老人介護を行っていくための礎を築いていく努力を続けていきます。

地域の皆様には、以上のようなみゆきの丘の取り組みに対して、ご支援ご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

みゆき祭

「心・美・体
みゆき祭で
笑顔全開～」

心も身体も健康で美しくある為に様々な催し物を企画しました。地域に根付く施設の行事の一つとして、実行委員みんなで意見を出し合い新しい形のみゆき祭にチャレンジしました。苦悩する事柄も多々ありましたが、沢山のの方に笑顔全開で楽しんでいただいた一日となり嬉しく思います。また、私自身にとっても何にも代えがたい大切な思い出と財産になりました。

みゆき祭にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

みゆき祭実行委員長 横戸 華織



3番街にて、10月の行事「認知症カフェ」を行いました。

利用者様がカフェ店員になり、注文を取り品物をテーブルまで運ぶというものです。

ハロウィンということもあり、利用者様とスタッフ共に仮装をしての接客!!

ご家族様や他フロアの利用者様にも来ていただき、大盛況に終わりました。

梅こぶ茶を「トミコブタ」と書いたり、違う品物が届いたり…ハプニングもありつつ、“楽しかった”というお言葉が飛び交う時間となりました。





みゆき祭バザー協力のお礼

この度は、みゆき祭のバザーへたくさんのお品物をご寄附いただき、職員一同心より感謝申し上げます。おかげさまで51,720円の収益金を得ることができました。この収益金は利用者様の為に、レクリエーション用品等の購入に使用させていただきます。ご協力誠にありがとうございました。

山形職業能力開発専門学校様より、手作りの木製ベンチを2台寄贈していただきました。木のぬくもりを感じる心あたたまる贈り物に感謝し、大切に使用させていただきます。



みゆスタグラム

5番街 主任生活相談員 金沢 旬一

毎年マラソン大会に参加しています。趣味の域ですが、最近はどこかの市町村でも趣向を凝らした大会が開催されとても楽しいです。まだ数カ所しか参加できていませんが、いずれは山形県内の全市町村を制覇したいです！

#マラソン大会
#目指せ！
山形県内制覇！！



